



心 ひびかせ 川北っ子

川上北小だより

6月号

かかわり合い
わかり合い
きき合い
たかめ合い

横浜市立川上北小学校
令和8年5月29日
戸塚区川上町63-1
Tel.045-822-0845

ky-e-kawakamikito@city.yokohama.jp

かかわり合いを大事に

副校長 佐藤 理恵

新緑がまぶしい季節となりました。新学期が始まって二か月が過ぎ、子どもたちは新しい学年や学級にも少しずつ慣れてきました。「ひとつ上のお兄さん・お姉さんになった」という気持ちが行動にも表れ、毎日の学校生活の中で成長した姿を見せてくれています。

先日、ある学級で、子どもたちが学級目標について話し合っていました。「思いやりがある」「元気で明るく過ごす」といったみんなの思いが込められた学級目標にするために、互いの意見を尊重しながら合意形成を図ろうとしていました。しかし、二つの候補のうち、どちらかに決めることができずにいたところ、「どちらかに決まったら、もう一つのほうがいいと思っている人とけんかみたいになっちゃって、クラスのみんなが一つになることができない」「二つを合わせた目標にしたらいいい」「みんながいいと思う目標にしたい」という意見があがり、次の話し合いで、二つの候補を合わせた学級目標を決めることとなりました。自他を大切にしながら協力して課題を乗り越えること
のよさを実感し、子どもたちは生き生きとした表情でした。

今年度も、「川北サポーターズ」の方々から、登校の見守り、給食サポート、読み聞かせや本の修繕、花壇整備とたくさんのお力添えをいただいています。今後も校外学習や授業支援等で地域や保護者の皆さんにお世話になる予定ですが、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。



「か・わ・き・た」にもあるように、学校生活の中で大きな意味をもつのが、他者との関わりです。一緒に学習したり遊んだりする中で、うれしい気持ちを分かち合ったり、ときには思いがすれ違ったりするを経験します。そうしたことを通して、相手の気持ちを考えることや、自分の思いを伝えることを学んでいます。「ありがとう」「がんばったね」「どうしたの」「ごめんね」といったやりとりが、安心して過ごせる学級の土台となっていきます。これからも、一人一人が大切にされ、のびのびと過ごせる環境づくりを大切にしていきたいと思います。

ご家庭でも、ぜひお子さまの学校での出来事に耳を傾けていただき、日々のがんばりや成長を励ましたり一緒に喜んだりしていただければ幸いです。

子どもたちの成長を象徴するかのよう、今年も色とりどりの紫陽花が綺麗に花を咲かせ始めました。学校・家庭・地域が連携し、手を取り合って、子どもたちの学び舎をよりよいものにしていきたいと思っています。これまで同様に、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。